

人の温かさや文化が魅力的

田鳥 千賀さん (35歳)  
=北市=



夫の実家の店舗前で

第16回目は、昨年の5月に福井市(大阪府出身)からIターンした田鳥さん(ご主人は勝山市出身)にお話を伺いました。

▶Iターンしたきっかけは

仕事の関係で、約2年前に大阪から福井市にやってきました。そこで知り合った夫が、実家のお店(みどり亭)を継ぐことになったので、勝山で生活することになりました。

▶勝山に来て思ったことは

もともと人と関わることが好きだったこともありですが、勝山の方々の人との距離感が近いところ、つながりが強いところにとっても温かみを感じています。仕事で知り合った方に勝山に

嫁いだ話をする、知り合いと何かしら繋がる事が多く、とても驚いています。

そういったこともあり、知り合いがいない土地にも関わらず、あまり寂しさは感じていません。

▶勝山での生活はいかがですか

土日が仕事のため、なかなか地域の行事やお祭りに参加できていないことが悔やまれます。お祭りが好きなので、左義長まつりには、是非参加してみたいです。

▶今後について

勝山は、古き良き文化が残っている魅力的な街ですが、その魅力が伝わらずに勝山を離れて

しまうという若い方がいるのではないかと思います。

今後は、古き良き文化を知ってもらい、勝山に住み続けたい、戻りたいと思ってもらえるような活動に携われたらいいと考えています。

第3回ふくい移住者交流会

と き▶3月10日(日)  
午前11時~午後2時30分  
ところ▶うるしの里会館  
(鯖江市西袋町40-1-2)  
内 容▶越前漆器の絵付け体験  
暮らしの情報交換会  
申・問 ふるさと創生・移住課(市役所2階)  
☎88-8130

漢方治療について

福井勝山総合病院  
日本東洋医学会漢方専門医(麻酔科部長) 小原 洋昭

本来は漢方薬・鍼灸・按摩マッサージ・薬膳その他を含めての「東洋医学」ですが、病院では主に漢方薬を用いた治療を行っているため、ここでは漢方治療に

【風邪には葛根湯】などとCMで目にする機会も多いかと思いますが、本来葛根湯は古の条文に「太陽病、項背強痛すること凡几として、汗なく悪風するは、葛根湯之を主る」とあるように、風邪の引きはじめで、背中や肩が凝ってぞくぞくした寒気があるけれど汗はかいていない、そういった状態のときに使うものです。麻黄という強心作用のある成分を含む生薬が入っている

【病気の治療には、まずは標準治療が優先されるべきですが、逆に西洋医学的には手の打ちようのない疾患には漢方薬の出番となります。】

①原因が分からない体の不調  
②原因は分かっても治療法が確立されていない、冷え性、虚弱などの体質からくる症状  
③西洋薬が副作用などで使用できないとき

など一般的な治療では効果が不十分なきは、ご相談ください。



さらには漢方薬では、北陸のように冬は湿って寒いのか、関東のよう寒いけれど乾燥しているのかなど環境要因も処方の際には考慮されます。

【その効果に関しては長期間の服用が必要と思われる方も多いようですが、実際は10日余りで何らかの効果が見られることが多いです。(葛根湯など、1時間以内の効果が見られる処方もあります)】



薬師発電所内部



工事中の薬師発電所



現在の新薬師発電所

今回は中尾と薬師の発電所について紹介します。

勝山の基幹産業である織物業は、明治40年代に入ると力職機による生産が急速に増加する。その動力源として重要な役割を果たしたのが水力発電である。電力は繊維産業だけでなく、大正3年(1914)に開通することになる、越前電気鉄道(京都電燈(株)傘下)の動力としても必要であった。

京都電燈(株)は滝波川を利用して明治41年(1908)には北谷村中尾に、同43年には野向村薬師に発電所を建設した。中尾発電所で使用されていた発電機は同41年製造の米国製で、北陸管内で唯一残る製品で市の文化財に指定されている。この発電機はゆめおれ広場に移設し、4月から公開展示の予定である。

写真は、大正時代の薬師発電所にかかわるもので、当時、その電力は業務用以外に家庭用にも利用され、薬師神谷では無料で供給された。また、当集落のかかりの方がこの発電所に勤めていた。

その後、1km下流に勝山電力会社の発電所が完成し機業向けに電力を供給した。ただ滝波川は水量が少なくしばしば水不足に陥り発電に支障が生じた。薬師の石塚善伸さんの「日誌簿」(昭和8年)に次のような記述がみられる。「正前拾壹時迄塵場ケラシタ」。「本日八勝電へ土砂流シ二行ク」。2月11日「今日八少々遅カリシモ電燈ノ点キシ事ヲ感謝シ、石油ノ有ル為ニ読書ノ出来得ル事ヲ感謝シマス」。当時の電気事情がよくうかがえる。

地域文化を掘り起こそう

市史編纂室 山田 雄造

勝山公民館 展示コーナー

◆西の子左義長まつり2019作品展  
「勝山左義長まつり」を学習した、児童らしい絵行灯・吹き流しなどの作品をお楽しみください。  
展示期間▶2月22日(金)まで ※吹き流しは24日(日)まで  
ところ▶教育会館ロビー

◆中村太多夫さんの細野の庭園展  
「ただはんの庭園」と題し、荒土の野山の自然が作った古木の作品です。  
展示期間▶2月24日(日)まで  
※17日(日)は教育会館の休館日です

◆市民川柳作品展  
毎月第2土曜日に行われている川柳会の作品です。  
展示期間▶2月25日(月)~3月10日(日)  
勝山公民館(教育会館1階) ☎88-0800

行ってみよう 湯ったり勝山

1月のマイステージは、芳野亭笑翁氏による「落語の披露」と「湯ったりカラオケ」が行われました。「湯ったりカラオケ」では、皆さんと一緒に曲を歌ったり、手拍子をしたりと和気あいあいとした雰囲気を楽しまれました。

2月17日(日)のマイステージは、午前10時~正午「飲まない(お酒) 吸わない(たばこ) かけない(お金) ~健康マージャン~」、午後1時~2時30分「湯ったりカラオケ」を実施します。

申・問 地域包括支援センター「やすらぎ」(すこやか内) ☎87-0900

人口の動き

	12月末現在	自然動態			社会動態			1月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,133人	4	-24	-20	11	-18	-7	11,106人	-27人
女	12,232人	5	-14	-9	14	-25	-11	12,212人	-20人
合計	23,365人	9	-38	-29	25	-43	-18	23,318人	-47人
世帯数	7,979世帯							7,978世帯	-1世帯

2月の納税

固定資産税▶第4期  
納期限▶2月28日(木) □座振替▶2月26日(火)

交通事故発生状況

件数内訳	平成31年1月末		前年比
	平成31年1月末	前年比	
総件数	35件	-30件	
人身事故(うち高齢者)	0件(0)	-2件(-1)	
死者(うち高齢者)	0人(0)	±0人(±0)	
傷者	0人	-2人	
物損事故	35件	-28件	